SANWA SUPPLY

JP-TPRTE

インクジェット用

化繊布用 アイロン転写紙

この度は、サンワサプライのインクジェット用化繊布用アイロン転写紙をご購入いただき、誠にありがとうございます。この用紙はインクジェットプリンタで印刷した画像をアイロンを使ってポリエステル、ナイロンなどの化繊布に転写することのできる用紙です。この用紙を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

◆ご使用になる前にご確認ください。

●この用紙は、インクジェットプリンタで簡単にオリジナルのアイロン転写ができる便利な用紙ですが、転写後の布は市販されているプリントTシャツやシルク印刷されている布などと異なり、デリケートな取り扱いが必要です。これらの布と同様に取り扱わないようご注意ください。インクジェットプリンタのインクの性質上、洗濯を重ねると色落ちしたり、アイロンが足りないとはがれたり、また洗濯方法に気をつけていただく必要があります。用紙自体の耐久性も高めましたが、デメリットもご理解いただいた上で、ご使用いただけますようお願いいたします。また洗濯方法についてはP.4の「洗濯について」の欄をご覧ください。
※洗濯耐久性はあげておりますが、洗濯によりにじみや色落ちが生じることがあります。インクは黒→赤→青→黄の順で色移りや色落ちしやすくなっています。（黒が一番にじみやすい。）くりかえし洗濯をされるものには黒をメインで使われないことをおすすめします。

●一度転写したものははがすことは出来ませんので、いらない布で試してからご使用ください。

●表面がメッシュ素材や目が粗い素材など対応していない布に転写はできません。対応していない布に転写すると、色落ちやはがれ、にじみなど不具合が発生します。対応する布について、詳しくは下記をご覧ください。

⚠ 安全上のご注意

●アイロンを使用しますので、やけど、火災に十分にご注意ください。特にお子さまだけによる取り扱いはおやめください。

●ご使用前に本製品とご使用になるアイロンの取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

転写できる布

白・淡色の布や、黒や赤など濃色カラーの化繊布に転写できます。

1.生地素材

ナイロンやポリエステル※などの化繊布、ポリエステル・アクリル混紡の綿素材などに転写可能です。（コットン比率が50%を越えるポリエステル、綿混紡素材、綿100%の素材では転写が不十分ではがれや色落ちしやすくなるおそれがありますので、使用しないでください。綿・綿ポリエステル素材には従来のアイロン転写紙をご利用ください。）

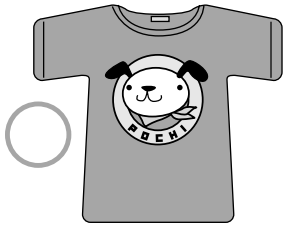
※130度でアイロン転写するため、130度以下でアイロンをかける化繊布・化繊混紡布には対応しません。（例:ポリプロピレン、ビーリデン、一部のアクリル系素材）詳しくは、お手元の生地の品質表示をご覧ください。アイロン「低」マークの入っている素材には使用できません。

※ポリエステルの場合、使用している材料によってはアイロンの熱により染料が昇華し、転写紙の白い部分を染めることがあります。裏など不要な部分や見えない部分で試してからお使いください。

2.生地密度（粗さの目安）

①左記の写真（原寸）のように、縦目及び、横目のいずれかの大きい方の折り目の間隔が1mm以内のものをご使用ください。（これより目の粗いものは、転写不良の起こる可能性があり、お奨めできません。）
②カノコ・メッシュなど、段差や縫い目、凹凸のある生地には使用しないでください。圧力のかかり方に差があると、その部分に下地の色が出てくる事があります。表面がなめらかなものを選んでください。

生地色について



下地:濃い色

下地:白または淡色

アイロンで熱をかけて転写しても、アイロン転写紙は白色のままなので、下地のTシャツ等の布の色が黒や赤などの濃色でも透けて見えません。下地の色が濃い色でも、転写画像が下地の色にかぶらず、キレイです。

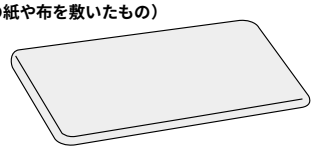
3.防水加工など特殊な加工がされていないもの

※事前に一度洗濯をされる事をおすすめします。

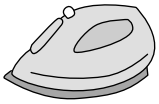
準備するもの

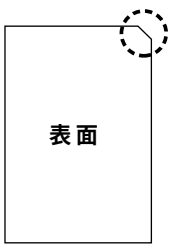
転写する布地
（化繊布、化繊混紡布など）
※転写前の洗濯をおすすめします。
※素材については「転写できる布」をごらんください。

表面が堅めのアイロン台または、堅くて丈夫な台（テーブルやこたつ板などの上に、厚手の紙や布を敷いたもの）

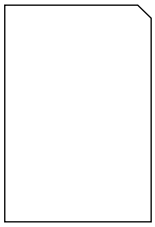


アイロン

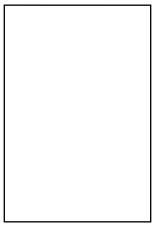




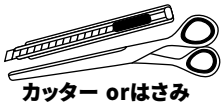
アイロン転写紙
※右上コーナーがカットしてある面が表です。



シリコン紙
※何回も再利用できます。
※裏表はありません。
※しわが入っている部分は使用しないでください。
※シリコン加工してあり、高温に対応している市販のクッキングシートでも代用できます。（クッキングシートにより転写紙の光沢感が変わってくることがあります。いらない部分でためしてからお使いください。）



A4サイズのかたい紙・厚紙
※用紙を給紙しやすくするため、転写紙の後ろにしきます。



カッター orはさみ

セット内容

アイロン転写紙
シリコン紙
説明書 ・・・1部

1 デザインをします。

お好きな画像、イラストを使ってあらかじめデザインをします。その後、アイロン転写紙の表面に正像で印刷します。

最新の情報、自由に使える画像やイラストなどの素材のダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」http://www.sanwa.co.jp/paper/または、http://www.sanwa.co.jp/ へgo!

ご注意

- 用紙のまわりが汚れやすくなるので、フチなし全面印刷はできません。フチなし全面印刷用のデザインはしないでください。
- 洗濯耐久性はあげておりますが、洗濯によりにじみや色落ちが生じることがあります。インクは黒→赤→青→黄の順で色移りや色落ちしやすくなっています。（黒が一番にじみやすい。）繰り返し洗濯をされるものには黒をメインで使われないことをおすすめします。

ワンポイント　白色が簡単に作れる!!

プリンタは白色のインクを持っていないので白色は印刷できませんが、転写紙の「印刷しない部分がそのまま白色で布地の上にのる」性質を使って白色を作ることができます。

2 印刷をします。デザインした画像を**そのまま正像**でアイロン転写紙に印刷します。　※反転印刷しないでください。

〈プリンタについて〉

このアイロン転写紙が使えるのは、右記のプリンタです。

エプソン	:フォト・マッハジェットプリンタ（PM・PX・CCシリーズ） マッハジェット・プリンタ（MJシリーズ） ※PM-4000PX、PX-5500、PX-G5000・G920・V500などの顔料系インク対応
キヤノン	:バブルジェットプリンタ（PIXUS・BJC・BJシリーズ）
レックスマーク	:カラーインクジェットプリンタ
富士ゼロックス	:カラーインクジェットプリンタ（JetWindシリーズ）

※hp・NEC製プリンタでは洗濯時の色落ちが激しいため対応しておりません。

〈印刷について〉

1）用紙サイズを必ず「A4」にしてください。

2）用紙を置いた時、右上のコーナーがカットしてある方が表面になります。表面がプリンタのノズル側にくるように用紙をプリンタに差込んでください。

3）この用紙は手差しで1枚1枚給紙してください。通常の用紙よりコシがないため給紙がうまくいかないことがあります。給紙されにくい時は、用紙の後ろにA4サイズの堅めの台紙を置いてください。また、給紙ガイドをA4サイズにしっかりあわせてください。

4）使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。また、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。

5）下記の用紙設定に従い、正像で印刷します。

※右上コーナーがカットしてある面が表面で、この面に印刷できます。裏表を間違えないようにプリンタにセットしてください。

〈用紙設定・モード設定（例）〉

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

プリンタ		用紙設定	印刷モード
エプソン	PM・PX・CCシリーズ※1	普通紙	きれい / はやい
	MJシリーズ	普通紙	きれい / はやい
キヤノン※2		普通紙	標準 / ファイン
富士ゼロックス・レックスマーク		普通紙	ベスト / ノーマル / 高品位 / 標準

※1:エプソンプリンタ PM-4000PX、PX-5500、PX-G5000・G920・G900・V500・V600・V700・A550、CC-600PXなどの全色顔料系インクにも対応していますが、美しい印刷・転写のために、下記のように用紙設定の変更を行って印刷してください。
※2:より美しい印刷のために、下記の設定をしてください。
※注:hp・NEC製プリンタなど上記以外のプリンタには対応しておりません。

ご注意

- アイロン転写紙の表面がプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。（裏表を間違えないように。）
- アイロン転写紙の右上コーナーがカットしてある方が表面です。
- 用紙の周りが汚れやすくなりますので、フチなし全面印刷はしないでください。
- 用紙がカールしていたら、カールを直してセットしてください。
- 用紙設定でキヤノン、エプソンなどの「Tシャツ転写紙」、「アイロンプリントペーパー」は選ばないでください。画像が反転されてしまいます。
- エプソン製プリンタPMシリーズで黒や濃い色を多く使って印刷するときは、用紙設定で「アイロンプリントペーパー」を選んでください。また、その際は画像が反転されますので、元の画像を反転させておき、印刷画像が正像になるようにしてください。

〈印刷についてのご注意〉

エプソン全色顔料系インクのプリンタでのより美しい印刷・転写のために。

エプソンプリンタ PM-4000PX、PX-5000、PX-G5000・G920・G900・V500・V600・V700・A550、CC-600PXなど、全色顔料系インクのプリンタをお使いの方は、必ず以下の用紙設定で印刷を行ってください。通常のプリンタと同じ「普通紙・キレイ」の印刷設定で印刷されると、アイロン時、画像によってはイエロー（黄色）のインクが熱により昇華し、アイロン転写部分を黄色く染めるおそれがあります。お手数ですが、下記の設定により印刷を行っていただくようお願いいたします。

用紙設定・モード設定（例）

PM-4000PX、PX-5500、PX-G5000・G920・G900・V500・V600・V700・A550、CC-600PX など 全色顔料系インクのプリンタ	用紙設定	印刷モード：詳細設定の中・カラー調整	
	普通紙	PX-G5000・G920・G900・V500・V600・V700・A550、CC-600PX	PM-4000PX、PX-5500
		シアン……+5～+10 マゼンタ…+15～+20 イエロー……-25	シアン……+5 マゼンタ……+5 イエロー……-15～-20

※この設定を参考に、デザイン・画像により微調整してください。

■ 用紙の設定を以下のとおり、行ってください。

①基本設定の画面から「用紙種類」で「普通紙」を選んだあと、「詳細設定」を選び、「設定変更」ボタンを押し、手動設定の画面を出します。

注 「詳細設定」を選ぶ時、推奨設定時の「モード設定」は、「速い」のまま、「きれい」には しないでください。
※「詳細設定」を選ぶ前に「きれい」にしてしまうと②の画面でシアン・マゼンタ・イエローの調整ができません。

②手動設定の「カラー調整」のところで

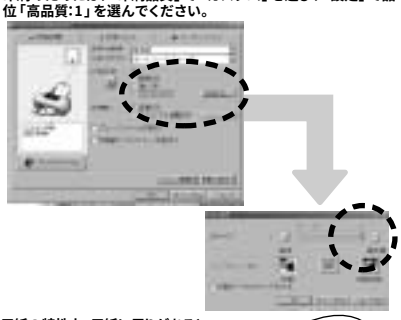
PX-G5000・G920・G900・V500・V600・V700・A550、CC-600PXは	PM-4000PX、PX-5500は
シアン……+5～+10 マゼンタ……+15～+20 イエロー……-25	シアン……+5 マゼンタ……+5 イエロー……-15～-20

に、設定してください。
また、「印刷品質」で、よりきれいな印刷のために「フォト」を選んでください。
そのあと OK ボタンを押して、基本設定の画面に戻って印刷してください。

PX-V700の場合

キヤノン製インクジェットプリンタでのより美しい印刷のために。

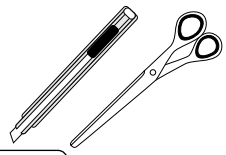
a.PIXUSシリーズなどで「用紙の種類」を「普通紙」、「印刷品質」を「標準」で印刷すると、横筋が入ることがあります。より美しい印刷のためには、「印刷品質」で「カスタム」を選び、「設定」で品位「高品質:1」を選んでください。

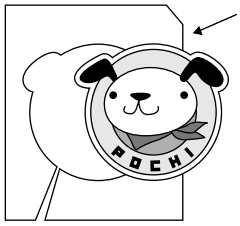


b.用紙の特性上、用紙に反りがあると、印刷開始位置にインク汚れが出ることがあります。右記の図のように用紙を軽く曲げ、反りをなくしてください。（あまりひどく折り曲げないでください。また、このとき印刷面が汚れないようお気を付けください。）

3 アイロン転写紙の余白部分を切り取ります。

イラストにそって余白部分をキレイに切ってください。

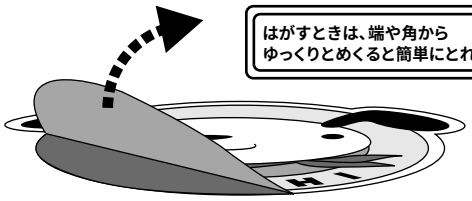




ご注意

- 画像に合わせて周囲をきれいに切り取ってください。白く残った部分はすべてそのまま白く、転写されてしまいます。
- 複雑な形にされますと、後ではがしにくくなるのでご注意ください。
- 印刷後は、20～30分以上乾燥させてから速やかに転写してください。
- 印刷後はにじみや変色などが生じるおそれがありますので、長時間放置しないでください。やむを得ず保存する際は、十分に乾燥させた上で台紙の間にはさみ、用紙が入っていた袋に入れて保存してください。

4 アイロン転写紙をゆっくりとはがします。

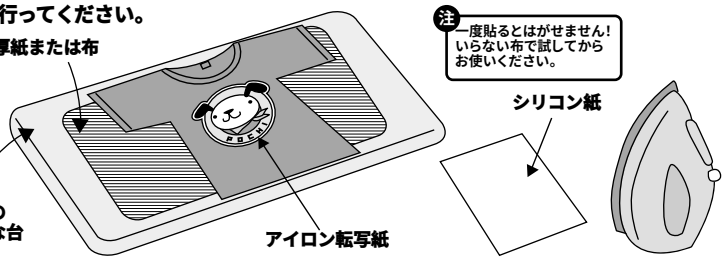


ご注意

- アイロン転写紙を勢いよくはがすと、アイロン転写紙が伸びるおそれがありますので、はがすときはゆっくりはがしてください。
- 複雑な形にすると、アイロン転写紙がまるまったり、やぶれたりして、上手く転写できないことがありますのでご注意ください。

5 堅めのアイロン台とアイロン、転写する布、シリコン紙を用意します。

表面の堅いアイロン台または厚紙や布を敷いた堅くて丈夫な台と、Tシャツなどポリエステルやナイロン・アクリル・ポリエステル混紡の綿素材などの布、シリコン紙を用意します。転写できる布についてP1の「転写できる布」の欄をよくご確認の上、作業を行ってください。



ご注意

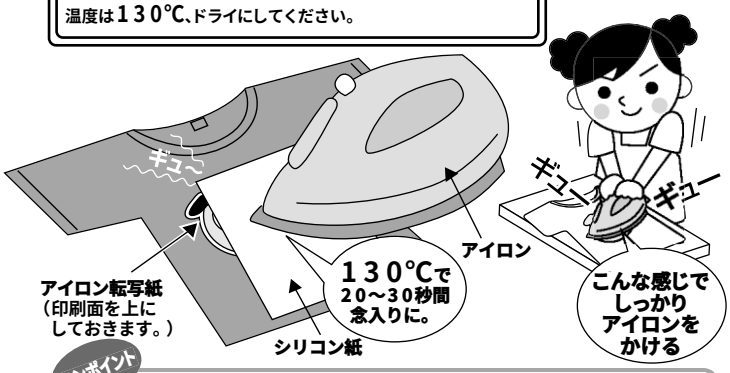
- ポリエステルやナイロンなど化繊布に転写できます。
- ポリエステル素材であっても、裏地・表地の2枚もので裏地がメッシュ素材になっているものだと、段差があるため圧力のかかる場所・かからない場所ができ、転写紙全体または転写紙の白い部分を染めてしまうおそれがあります。カノコ・メッシュ・縫い目がある素材には使わないでください。なるべく表面がフラットで粗くない生地を選んでください。
- 防水加工のもの、織り目の粗いもの、縫い目のある部分への転写には適しません。「防水加工」と表示がない商品もありますのでご注意ください。
- 布製品の中には表面に油分を含んでいるものがあります。そのまま転写すると、洗濯時にはがれやすくなることがあります。一度洗濯をおこなって転写することをおすすめします。
- Tシャツなど布にしわがある時は、あらかじめアイロンでしわをのばしておいてください。
- 染料の性質上、デニム地に転写する時は、アイロン転写紙の白い部分が青くなることがあります。通常と異なる転写方法をする必要があります。詳しくはP.4をご参照ください。

6 アイロンをかけます。

転写する位置にアイロン転写紙を印刷面を上にして置き、シリコン紙をあてて、両手で体重をかけて上から強く押さえつけるようにしっかりアイロンをかけます。

※デニム地に転写される際は、P.4の「デニム地に転写する時」の欄をご覧ください。

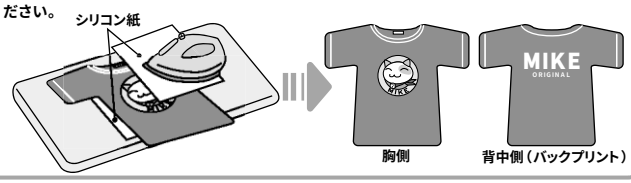
アイロンは両手を使って、全体重をかけて念入りにかけてください。
温度は130℃、ドライにしてください。



ワンポイント

Tシャツなどで背中・胸側の両面にアイロン転写する時。

Tシャツなどで背中・胸側の両面にアイロン転写をするとき、転写紙部分とアイロン台の間に必ずシリコン紙をひいてください。シリコン紙がないと、アイロンの熱でアイロン台に直接ふれた転写部分が、アイロン台にはりつくおそれがあります。その際、シリコン紙は切ってお使いください。



ご注意

★アイロンについて

- アイロンは約5分間、予熱してください。また温度が高くなりすぎないようご注意ください。
- スチームの使用はしないでください。
- 家庭用アイロンでスチーム穴があるときは、その部分でムラが発生しやすいため、穴のない平らな面を使って転写してください。
- コードレスアイロンの場合、アイロン中に温度が低下しますので、こまめに充熱してください。

★転写について（アイロンがけのコツと注意）

- 生地への転写具合を見るためには、はじめは軽くまっすぐな状態で10秒程度アイロンで転写し、色目を見ながら20～30秒、力をかけてアイロンをかけてください。
- 転写する画像の大きさ、印刷内容によって、アイロンをかける時間を変えてください。画像の濃度が濃いもの、また押さえつけるアイロンが小さく転写部分がアイロンからはみ出すときは、アイロンをかける回数と時間を多めにしてください。その際、布やアイロン転写紙が焦げないようご注意ください。
- 必ず1カ所「20～30秒ずつ押さえつける」作業を2～3回繰り返して、全面に均等に熱と力が加わるようにしてください。特に周辺と角にしっかりアイロンをかけてください。
- アイロン転写紙の裏表を間違えないようご注意ください。逆に置くとアイロンまたはシリコン紙についてしまいます。
- シリコン紙なしで、直接転写部分にアイロンをかけないでください。転写部分が溶けてしまいます。
- 均一に圧力・熱が加わらないとムラができ、転写紙全体または転写紙の白い部分が部分的に染まるおそれがあり、きれいに転写できません。
- アイロンが不十分だと色落ちしやすかったり、洗濯時に転写部分がはがれやすくなります。
- 間違って転写した転写紙の上から、別の転写紙を貼りつけないでください。色にじみ、色落ち、はがれの原因になります。
- 加熱中に蒸気および臭気が発生することがありますので、換気のよい所で作業してください。
- アイロンの熱や作業によっては、素材を焦がす恐れ、またカラー布は変色する恐れがあります。注意しながら作業をすすめてください。

★シリコン紙について

- シリコン紙は10～20回程度使用できますので、大切に保管してください。なお、20回未満でもシリコン紙に色移りがあるようなら、使用をやめてください。その際は市販のシリコン加工のしてある耐熱性のクッキングシートなどをかわりにお使いください。（念のため、いらない部分でお試しの上ご使用ください。）
- エプソンの顔料系インクを使用したプリンタPM-4000PX、PX-G5000・G920・G900・V500・V600・V700・A550、CC-600PXなどにも対応していますが、これらのプリンタで印刷した場合、アイロンをかけるとシリコン紙に色がうつることがあります。シリコン紙に色移りがあったときは、そのシリコン紙のご使用はおやめください。他の布にシリコン紙についた色がうつるおそれがあります。
- アイロンをかけた布が十分に冷めてから、シリコン紙をはがしてください。

7 できあがり!!

アイロンをかけることで水性インクが染まり、色落ちしにくくなります。
またアイロンで加熱・加圧されることでアイロン転写紙の印刷表面に耐水性被膜が形成されるので色落ちしにくくなり、洗濯を繰り返しても色が鮮やかです。

※初めは余分なインクが水洗いなどにより多少流れ出てきます。10回程度の洗濯では色落ちなどの心配はありません。それ以上の洗濯では若干色があせてくる事があります。（但し、全ての条件に従って印刷・転写されている場合）

色々なアイデアであなただけのオリジナルグッズを作ろう!

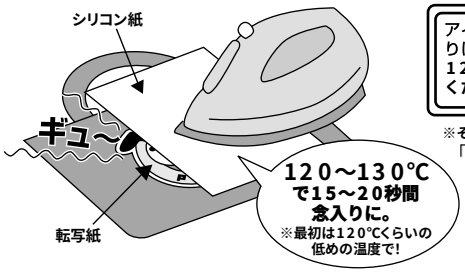
ご注意

- 転写後の布を身につけたまま、海水や水の中に入らないでください。にじみや色落ちが起こることがあります。
- 転写後のTシャツなどの布を着用中、または着用後に肌荒れなど肌に異常があった場合は直ちに着用をやめてください。
- 重ね着による色移りなどがありますので、一度洗濯をしてからの着用をおすすめします。転写後、半日くらいおいてから洗濯を行ってください。

★ 注意!! デニム地に転写する時 ★

デニム地は染料の性質上、通常の方法（P.3の 6 の方法）でアイロンをかけると、転写紙の白い部分が青く染まることがあります。
デニム地に転写する時は、以下の方法で転写作業を行ってください。

5 の準備をしてアイロンをかける。
転写する位置に、アイロン転写紙を印刷面を上にして置き、シリコン紙をあてて、アイロンの底面部分で少し力を抜いてアイロンをかけます。徐々に力を加えていき、デニムの染料が転写紙の白い部分を染めていないか確認しながら貼り付けていきます。（ここでアイロンの温度が高かったり、力が強すぎたりすると、転写紙の白い部分が青く染まってしまいます。）



アイロンは両手を使って、念入りにかけてください。温度は120〜130℃、ドライにしてください。

※その他注意事項は 5 6 および 6 の「ご注意」をご参照ください。

洗濯について

重 要　**誤った洗濯方法は、色落ちやにじみ、はがれなど不具合をおこす原因となります。下記の指示に従ってください。**

用紙自体の耐久性を高めてはいますが、インクジェットプリンタで印刷しているため、通常の洗濯ものと異なるデリケートな取扱いが必要となります。市販されているプリントTシャツなどと同様に扱わないようにしてください。下記の注意に従って、洗濯機で洗濯してください。（手洗いはしないでください。）
※以下の方法に従わない洗濯方法ではご使用にならないでください。

※注:洗濯耐久性を上げましたがなるべく汗や雨など水に濡れた状態で長時間放置しないでください。にじみが出たり、色移りしていくことがあります。（やむなく放置される時は、転写部分が他の布に触れないよう、形を整えてください。色移りを避けることができます。）

①転写部分を裏返し、ネットに入れてください。アイロンのかけ方が不十分だと色落ちすることがありますので、他の衣類とは分けて洗濯してください。
②冷水で、家庭用洗濯機で弱流にして洗ってください。30℃以上の温水での洗濯は避けてください。（お風呂の残り湯などはにじみや色落ちの原因になることがありますので、使用しないでください。）
③市販の洗濯洗剤を使用してください。（但し、漂白剤入りの洗剤、漂白剤、柔軟剤は使用しないでください。）
④洗濯後・脱水後は、ねじれた状態となり、転写部分が貼り付きやすい状態となりますので、直ちに取り出し、形を整えて陰干ししてください。乾燥機は使わないでください。
⑤シートの特性上、少しずつ劣化しひび割れが生じることがあります。

洗濯する際のご注意

- つけおきはしないでください。
- 色落ちの原因になりますので、ドライクリーニングはしないでください。
- 洗濯にはかならず冷水をお使いください。風呂の残り湯は使わないでください。また、手洗いはしないでください。
- 漂白剤、柔軟剤は使わないでください。
- マイナスイオン洗濯、タンブラー洗濯など、特殊な洗濯方法は選ばないでください。激しく色落ちすることがあります。

洗濯後のアイロンがけについて

- 洗濯堅牢性に優れていますが、万一転写物の一部がはがれ、浮き上がりが見られたら再度シリコン紙を介して加熱加圧することをお勧めします。アイロンをかけると、転写紙は元通りに貼り付けられます。アイロンのかけ方は、6 を参照ください。（デニム地の時は、上記「デニム地に転写する時」を参照ください。）
- 転写した部分にアイロンをかけるときは、必ずその部分にシリコン紙を置いて行ってください。

使用上の注意

- 対応布、対応プリンタ、転写方法、洗濯方法など、ここに記載されている以外の方法でご使用になられた場合に生じた不具合について、当社では一切の責を負いかねます。予めご了承ください。
- アイロンを使用しますので、やけど、火災にご注意ください。特にお子さまだけによる取り扱いはおやめください。
- ご使用前に本製品とアイロンの取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 印刷面をこすったり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライパソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 布地に転写されたものははがすことはできませんので、テストをしてから本番の布に転写してください。また、失敗の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 用紙は必要なだけ取り出し、開封後はなるべく早めにお使いください。（開封後2ヶ月まで）
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平にして保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。
- 高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ（空調など）のある場所を避けて保管してください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早めにお使いください。

開封後、2ヶ月以内に早めにお使いください。

※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取り替え、その他の補償はご容赦いただきます。
※商品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。
記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社
www.sanwa.co.jp
06/03/MTME